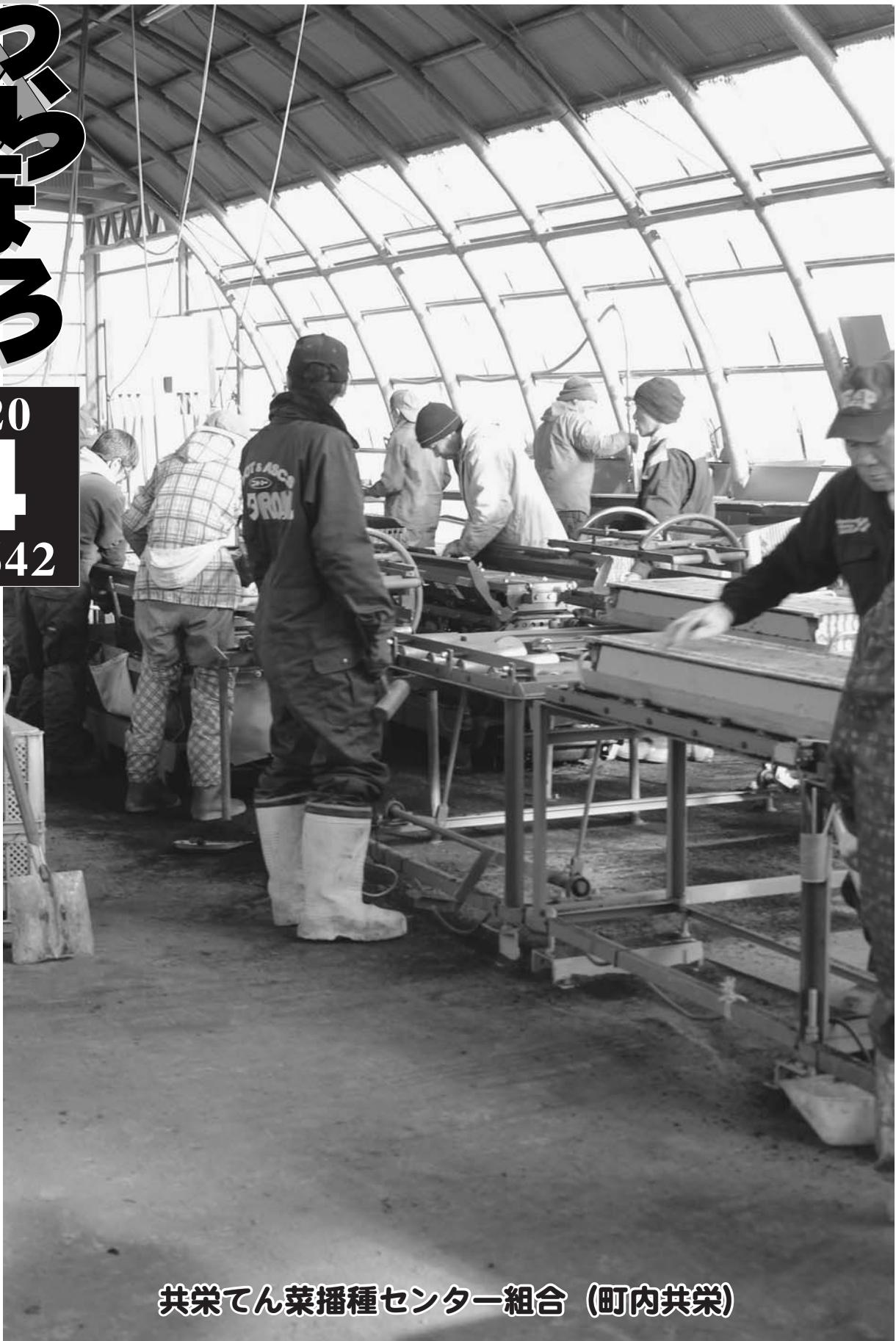


# 浦幌

2020  
**4**  
No.642



共栄てん菜播種センター組合 (町内共栄)

# てん菜播種センター操業終了

## ポットへの播種 30510冊

町内の3つのてん菜播種センター  
組合（上浦幌・松田泰一組合長、中  
浦幌・石森正浩組合長、共栄・杉江  
慶一組合長）でシーズンはじめの農

作業となるビートの播種作業が始ま  
り、30510冊のポットへ播種を行  
いました。

今年度の作業面積（委託分含む）

共栄てん菜播種センター組合



中浦幌てん菜播種センター組合



上浦幌てん菜播種センター組合



は3組合（38戸）合わせて約508  
haで3月11日から16日にかけて行  
いました。

各センターとも順調に作業が進み、  
作業を終えたビートポットは順次各  
農家のビニールハウスへ運ばれまし  
た。播種後のビートは1週間程度で  
発芽し、4月末から5月上旬にかけ  
て移植されます。

中浦幌てん菜播種センター組合の  
石森正浩組合長は「ビートも直播の  
みの耕作者が増えており、センター  
加入戸数が年々減少している。」と  
現状について話していました。

なお、今年のてん菜作付予定面積  
は、1月の営農計画時点で1463・  
28haです。

# 令和2年 第1回人づくり審議会

3月25日、農業会館大会議室で令和2年第1回人づくり審議会が行われ、JA役職員11名、農事組合長2名、青年部2名の計15名が出席しました。

この審議会は、第28回JA北海道大会で決議された「協同活動を担う人づくり」を実践するために定められた「JAグループ北海道人づくりビジョン・実行方策」に基づき設置されたものです。



審議会の様子

冒頭に林組合長より挨拶があり、令和元年度の学習・研修実施について総務部長より報告があつた後、本年の役員・職員・組合員それぞれの学習・研修計画について審議されました。

3月19日、役員室において理事会を開催し、令和元年度2月農事組合懇談会の意見・要望に対する回答などについて審議し、全議案が承認されました。



## 第13回 理事会

3月19日、役員室において理事会を開催し、令和元年度2月農事組合懇談会の意見・要望に対する回答などについて審議し、全議案が承認されました。

### ○報告事項

#### 1. 情勢報告

2. 人事の発令について
3. 職員の採用について
4. 要領の一部改正について
5. 固定資産の取得について
6. 固定資産取得に伴う発注について
7. 固定資産の処分について

### ○議案

- 1号 特定事業者作成書面等（当組合における取引のリスク評価書）の見直しについて
- 2号 令和元年度2月農事組合懇談会の意見・要望に対する回答について
- 3号 理事に対する資金の貸付について

### ○議案

- 1号 組合員の出資持分譲渡について
- 2号 組合員に関する規程（職制規程）の改正について
- 3号 給与規程の一部改正について
- 4号 令和2年 営農年度 組合員勘定取引限度額について
- 5号 令和2年 営農年度 資産評価信用限度について
- 6号 固定資産の取得について
- 7号 固定資産取得に伴う発注について
- 8号 小麦乾燥調整料金改定について
- 9号 令和2年 営農年度 事業計画及び収支予算（案）について
- 10号 令和2年 営農年度 施工業者指名について
- 11号 令和2年 営農年度 内部監査実施計画書について
- 12号 令和2年 営農年度 コンプライアンス・プログラムの設定について
- 13号 理事との利益相反取引に係る貸付について
- 14号 理事との利益相反取引に関する包括事前承認について

### ○協議案

1. 令和元年度決算実地棚卸に係る立会及び営業時間の変更について
2. 期末賞与の支給について

### ○協議案

1. ゴールデンウイークの営業について
2. 期末賞与の支給について

3月30日、役員室において理事会を開催し、小麦乾燥調整料金改定などについて審議し、全議案が承認されました。





# JAグループ通信

JA北海道中央会



JA北海道中央会、ホクレンは「新型コロナウイルス対策に関する農林水産省北海道現地対策本部（対策本部長：伊東農林水産副大臣）」と3月9日に新型コロナウイルスに関する対応策について意見交換を実施いたしました。

意見交換会ではJA北海道中央会の飛田会長より、生産者に感染者が出た際の農作業への影響や学校給食の休止に伴う生乳の需給問題、外国人技能実習生の入国遅延などの課題解決に向けた対応を国に求めました。

伊東副大臣からは、農業者など1次産業の従事者が感染した際の対応策を示す重要性に触れ、「生産現場向けガイドラインを示し、感染防止、風評被害の払拭に努めたい」との発言がありました。

J Aグループ北海道としても引き続き、組合員の営農及び生活を守るために、組合員に感染者が生じた際の対応や北海道産畜産物の消費拡大に向け、各作物別対策本部及び北海道農政事務所等と連携して参ります。



## JA北海道信連



北海道日本ハムファイターズでは、ウィンタースポーツに楽しむ子どもたちが増え、北海道の活性化に貢献することを目的に、ウィンタースポーツの競技・活動団体に対する助成事業「ゆきのね奨励金」を実施しています。JAバンク北海道もこの考え方賛同し、令和元年度より当事業に協賛をしています。当年度は道内9地域・7競技の11事業に対して支援を行いました。



## JA共済連北海道



JA共済連北海道では、令和元年度の交通安全活動への積極的な取り組みが評価され、北海道警察より感謝状が授与されました。今年度は「自動車交通安全教室（スクエアード・ストレイト）」、「全道小・中学生交通安全ポスターコンクール」をはじめとして全13の活動を実施しております。くるまの保障を取り扱うJA共済では、交通事故を一件でも減らすために、これからも交通安全活動によって地域住民の交通安全意識の高揚を図り、交通事故のない社会づくりへ貢献していきます。



## ホクレン



ホクレンの「スポーツ応援米」を活用し、北海道スポーツ協会主催にて「きたえーるトップアスリートチャレンジ」が1月12日に札幌市にて開催されました。

ホクレンは同商品の売り上げ1kgにつき1円を同協会に寄付し、スポーツ振興に役立てており、同イベントでは小学1～4年を対象とし、北海道日本ハムファイターズのスペシャルアドバイザー田中賢介さんらトップアスリートを招いて、様々なスポーツ体験にチャレンジしました。



## JA北海道厚生連



組合員ならびに地域住民の皆様の生命と健康を守るために、本会事業の積極的な啓蒙推進を図ることを目的として、広報誌「すまいる」を発行しております。年3回発行しており、様々な医療・健康情報を発信しております。

ホームページにもバックナンバーを掲載しておりますので、是非ご覧ください。



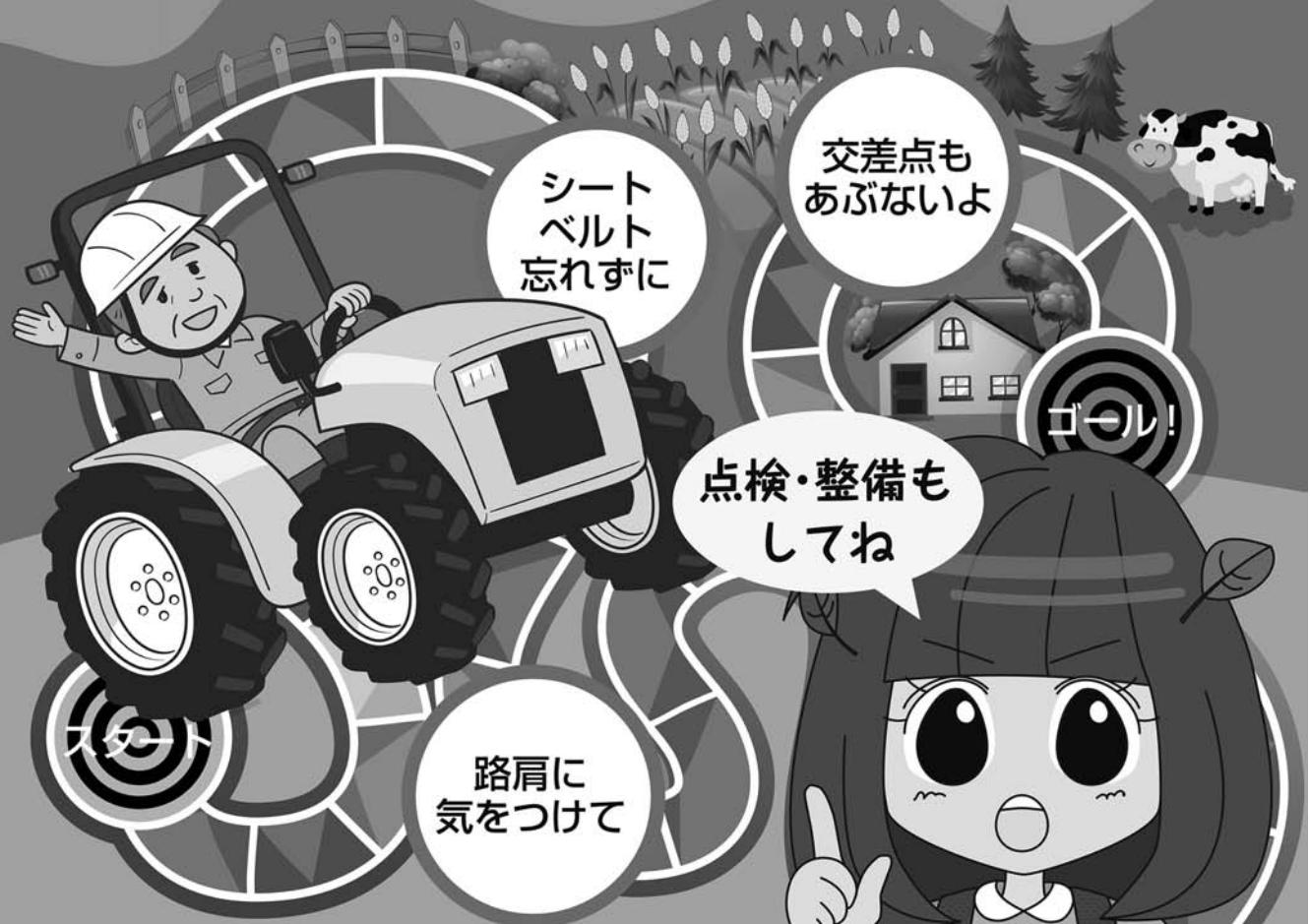
J Aグループ北海道の連合会・中央会の活動内容を紹介します。各団体の詳しい取り組み内容はWEBサイトをご覧ください。

がんばれ!日本の農業

耕そう、大地と地域のみらい。JAグループ <https://org.ja-group.jp/>



# 今日も無事故で 家族が待つゴールへ



## 令和2年春の 農作業安全運動展開中!

安全応援キャラクター  
はづき  
葉月 このは

運動期間 令和2年4月～6月

北海道・北海道農作業安全運動推進本部

JA北海道中央会  
JA北海道厚生連  
北海道クボタ  
日本ニューホランド

JA北海道信連  
北海道NOSAI  
ヰセキ北海道  
エム・エス・ケー農業機械

ホクレン  
北海道農業公社  
ヤンマー・アグリジャパン  
北海道農機商業協同組合

J.A.共済連北海道  
北海道農業機械工業会  
三菱農機販売

企画・編集・制作：(一社)日本農業機械化協会 イラスト・デザイン：(株)信興テクノミスト 転載・複製・転用を禁ず

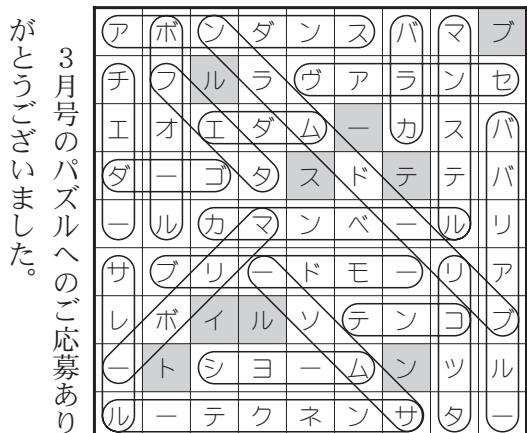
# 新パズル(4月)

□解き方 今回は、サッカーレ選手を並べてみましたので、探してください。まつすぐであれば、縦横斜めにどの方向から読んでもかまいません。

その結果、何個かカナが残りますので、それらのカナを上から並べてできる選手名（名字）を1つお答えください。

□応募要領 同封のハガキに答と住所・氏名（組合員の場合は世帯主名もご記入ください）を書き、投函ください。

また、本・支所の貯金窓口に投函箱を用意してありますのでご利用ください。



がとうございました。

安田	森	山	本	下坂	谷	田	15名中14名が正解でした。
煌絆	寛樹	友一	愛果	磨	ト	ト	△当選者名
(知)	(孝)	(本)	(孝)	(本)	(合)	(合)	(敬称略)
行	造	豊	北	人	之	人	2月1日付で業務職として採用された職員を紹介します。



3月号の  
答は  
ANSWER

今月の抽選者は、渡部順一さん（宝生）です。

ブルースティルトンでした

□解き方 今回は、サッカーレ選手を並べてみましたので、探してください。まつすぐであれば、縦横斜めにどの方向から読んでもかまいません。

□締め切り 4月22日 (水) (当日消印有効)

□賞品 正解者の中にエーコープ商品券を

差し上げます。

□発表 選者は本紙5月号に掲載します。

ナ	ヨ	シ	ハ	ラ	ト	モ	マ	カ
タ	カ	ナ	セ	オ	モ	ラ	ム	キ
工	ホ	ザ	ガ	ニ	ヤ	ス	ヨ	ザ
イ	ン	サ	ワ	ト	ミ	ク	ノ	カ
ハ	ワ	ド	ソ	ヨ	モ	ナ	マ	オ
ラ	ン	サ	ウ	サ	ガ	ナ	ツ	ク
バ	ハ	ジ	ギ	カ	ン	ミ	イ	デ
イ	ン	カ	ヨ	ナ	ガ	ト	ウ	ラ
ダ	ン	ホ	タ	ウ	ヤ	ワ	ス	ラ

稲本（潤一）、井原（正巳）、遠藤（保仁）、岡崎（慎司）、小笠原（満男）、奥寺（康彦）、小野（伸二）、香川（真司）、釜本（邦重）、木村（和史）、清雲（栄純）、三都主（アレサンドロ）、城（彰二）、高原（直泰）、都並（敏史）、中澤（佑二）、中田（英寿）、長友（祐都）、名波（浩）、長谷川（健太）、播戸（竜二）、本田（圭佑）、松井（大輔）、三浦（知良）、宮本（恒靖）、明神（智和）、茂庭（照幸）、柳沢（敦）、吉原（宏太）、ラモス（瑠偉）

## 新採用職員紹介



さつ た わ き  
薩 田 和 希

部署：上浦幌支所管理課

年齢：34歳

出身地：本別町

出身校：本別高校

趣味：スポーツ観戦、音楽鑑賞

資格：漢字検定準2級

抱負：一日でも早く仕事を覚え、親切丁寧な対応ができるよう、努力してまいります。



## ◆小粒大豆「ユキシズカ」について

令和2年産から浦幌町内で作付けが始まる小粒大豆「ユキシズカ」について紹介します。

## ◆耐倒伏性に優れ、コンバイン収穫に適した白目小粒品種

優良品種に認定されたのが平成十四年のため、データは少し古いですが、昨年まで町内で作付けのあつた「ハヤヒカリ」と比較してみました（表1）。

開花期は「ハヤヒカリ」よりも2日遅く、成熟期は「ハヤヒカリ」よりも5日遅いです（※令和元年産の浦幌町内では、「ハヤヒカリ」よりも「ユキシズカ」の成熟期が6日早

いですが、百粒重は小さく、倒伏程度は少ないです。稔実莢数は「ハヤヒカリ」よりも子実重は「ハヤヒカリ」よりもやや少ないです。

## ◆栽植本数を増やしてみよう！

以上は畦間60cm、株間20cm、2本立ち（16本/m<sup>2</sup>）による成績ですが、十勝農試で密植にした成績を紹介します（表2）。

表1 十勝農試におけるデータ(H11～H13)

品種	試験年次(平成)	開花期	成熟期	倒伏程度	主茎長(cm)	稔実莢数(莢/株)	子実重(kg/10a)	百粒重(g)
ユキシズカ	11	7月21日	9月27日	0.0	57	128.0	386	12.8
	12	7月15日	9月25日	0.0	51	134.0	383	14.7
	13	7月23日	10月9日	0.3	72	142.0	314	12.1
	平均	7月20日	9月30日	0.1	60	135.0	361	13.2
ハヤヒカリ	11	7月23日	9月26日	0.0	71	85.9	400	29.5
	12	7月14日	9月23日	0.0	56	86.6	398	30.6
	13	7月18日	9月28日	1.1	77	77.0	376	31.8
	平均	7月18日	9月25日	0.4	68	83.2	391	30.6

※倒伏程度～無(0)、微(0.5)、少(1)、中(2)、多(3)、甚(4)の評価

表2 十勝農試における密植栽培の結果 (H12～H13)

株間	栽植本数(本/m <sup>2</sup> )	成熟期	倒伏程度	主茎長(cm)	稔実莢数(/m <sup>2</sup> )	子実重(kg/10a)	対標準比(%)	百粒重(g)
標準(20cm)	16.7	10月2日	0.2	64	1182	353	100	12.8
密植Ⅰ(13.3cm)	25.1	10月2日	0.0	72	1130	369	105	13.0
密植Ⅱ(10.0cm)	33.3	10月1日	0.8	77	1480	421	119	13.2

※畦間60cm 2暴立

う。 また、令和元年度、浦幌町内の1ヵ所で、栽植密度を変化させた試験の結果を紹介します（表3）。

## ◆雑草リスクを考慮した密植栽培を！

前述の十勝農試と異なり、試験Ⅱは畦間を30cmとした、いわゆる「狭畦」にした場合を想定しています。こちらの試験結果でも、密植にしたほうが子実重の増加が期待される結果となりました。

この結果から、密植により、倒伏程度もやや増加しますが、百粒重および稔実莢数が増加します（表2）。

また、令和元年度、浦幌町内の1ヵ所で、栽植密度を変化させた試験の結果を紹介します（表3）。

表3 令和元年度 浦幌町における栽植密度試験の結果

畦間×株間(cm)	株当たり本数(本/株)	栽植本数(本/m <sup>2</sup> )	倒伏程度	主茎長(cm)	着莢数(/m <sup>2</sup> )	子実重(kg/10a)	対標準比(%)	百粒重(g)
標準(60×20)	2	16.7	0.0	68	1384	443	100	14.4
試験Ⅰ(60×10)	1	16.7	0.3	67	1553	445	101	14.4
試験Ⅱ(30×10)	1	33.3	1.3	76	1488	498	113	15.1



# 職員紹介



総務部 管理課  
にい ぬま あ み  
**新 沼 亜 未**

## 担当業務

経費の支払事務や出張旅費の精算、有給休暇の管理など

## 休日の過ごし方

HuluやNetflixで映画を見たり、犬の散歩をしていたりなど、基本的にのんびり過ごしています。

## ひとこと

新しい業務に挑戦することが増えるので、早く慣れて成長できるよう頑張ります。

## 4月のカレンダー

※行事日程は変更になる場合があります。

日	事 項
1	第1回企画会議
2	J Aうらほろ令和2年度採用職員研修会
10	第1回農事組合長会議
20	第67回浦幌町農民連盟通常総会
21	第2回企画会議
23	第1回理事会

## 新 晴耕雨読

204

今回は、泡坂妻夫著「生者と死者―酷探偵ヨギガンジーの透視術」(新潮文庫)を紹介します。

著者は残念ながら89年2月に亡くなりました。元々、着物に手書きで家紋を描き入れる紋章上絵師だったのがミステリ作家としてデビューし、また、アマチュアマジシャンとしても有名な人でした。著者は後半(というか、直木賞を取つてからは)、江戸情緒風な小説が多くなったようですが、最初の頃は本格ミステリを書

いていました。短編では、名探偵事典が編まれた時は一番最初に載るようにと「亞愛一郎」という名探偵を創造し、活躍させました。長編第1作「11枚のとらんぱ」(創元推理文庫)が最初に単行本で出版された時、後半の解決部分は袋どじになっていました。本書は、そんな著者の凝りようが遺憾なく発揮された傑作です。文庫本 자체に仕掛けが施してあるのです。本書を読み終えてあることをすると、読んだはずの小説が消え、別の新しい小説が現れるのです。

最近、凝った装幀の2巻本、泡坂妻夫著・新保博久編「泡坂妻夫引退公演」(東京創元社)が出版されました。

